

2006  
JOINT CONCERT

ジョイントコンサート



両雄敵空



岡山大学男声合唱団  
コール・ロータス



東京工業大学  
シュエイレインコール



後援 / 岡山県合唱連盟 岡山県学生合唱連盟 (OSCA)  
山陽放送 山陽新聞社 岡山シテイエフエム  
岡山大学校友会文化会

エール交歓

1st Stage 岡山大学男声合唱団コーラル・ロータス

男声合唱組曲「若しもかの星に」

- |                    |   |         |
|--------------------|---|---------|
| 1. 若しもかの星に         | 作 | 詩：百田 宗治 |
| 2. 光               | 曲 | 多田 武彦   |
| 3. 樹のぼり            | 指 | 月森 宗平   |
| 4. 母の夢             |   |         |
| 5. 海景              |   |         |
| 6. 遠いところで子供達が歌ってゐる |   |         |

2nd Stage 東京工業大学シユヴァルベソコーラル

イギリス民謡

- |                      |   |         |
|----------------------|---|---------|
| 1. Aura Lee          | 指 | 揮：平山裕一朗 |
| 2. Auld Lang Syne    |   |         |
| 3. Loch Lomond       |   |         |
| 4. Londonderry Air   |   |         |
| 5. The Parting Glass |   |         |

Intermission

3rd Stage 合同演奏

祈りの歌～「リーダーシャッツ21男声合唱篇」より～

- |               |     |        |
|---------------|-----|--------|
| 1. 大地讃頌       | 指   | 揮：上月 明 |
| 2. 聞こえる       | ピアノ | ：大池真理子 |
| 3. そのひとがうたうとき |     |        |

4th Stage 学生指揮による愛唱歌ステージ

～歌え若人～

- |                                   |   |         |
|-----------------------------------|---|---------|
| 1. 乾杯の歌                           | 指 | 揮：平山裕一朗 |
| 2. 斎太郎節                           |   | 月森 宗平   |
| 3. Keep in the Middle of the Road |   |         |
| 4. Freie Kunst                    |   |         |

両雄激突

御 挨拶

本日はお忙しい中、東京工業大学シユヴァルベソコーラル、岡山大学男声合唱団コーラル・ロータスの2団によります2006ジヨイントコンサート「両雄激突」に御来場頂きまして誠にありがとうございます。

ここ岡山でこのようなコンサートが行われるのは3年ぶりのことです。今回集まった2つの団体は3年前にも共演しています。さすが、当時は違った個性を持つ団体に生まれ変わっています。そんな我々が互いの持てるものをステージ上でぶつけ合ったとき、新しいハーモニーが生まれることでしょうか。

今宵、皆様にも私たちの歌を通じて私たちの新しい力を感じて頂き、それが皆様の力になっていけば、幸いです。

最後になりましたが、本日の演奏会を開催するにあたり御指導頂きました諸先生方、御協力、ご支援頂きました関係者各位、そして御来場下さいました皆様に厚く御礼申し上げます。

東京工業大学シユヴァルベソコーラル  
岡山大学男声合唱団コーラル・ロータス

## 岡山大学男声合唱団コール・ロータス

コール・ロータスとシュヴァルペンコール、夏のジョイントコンサート岡山開催、ここよりお慶び申し上げます。東京工業大学の皆様ようこそ岡山へ。たぶん東京の大岡山よりこの瀬戸の岡山の方が暑いことでしょう。でも、暑いほうがビールはうまいはず。

さて、時どき、合唱って何だろうと思うことがあります。詩が歌に変わるとき、歌うひとたちの心がひとつになる。歌うひと、一人ひとりの違いをこえて、ひとつの感動、ひとつのメッセージが伝わって来る。それが男声合唱の私にとっての魅力です。皆様はいかがですか。

合同演奏ではさらに大きなひとつになってみてください。そう、「大地」が動くような。

コール・ロータス顧問 田中 紀章

## 東京工業大学シュヴァルペンコール

シュヴァルペンコールは今年で創立48周年になります。ホストである岡山大学コール・ロータスさんもほぼ同じ頃に設立されたことから、今年の夏ジョイントコンサートは、非常に歴史のある2つの大学の男声合唱団の合同演奏会ということになりました。大学の合唱団はメンバーが毎年入れ替わるのですが、不思議なことに伝統はしっかりと引き継がれています。どちらの合唱団も骨太で、古き良き時代のパンカラ風と現代のスマートさを兼ね備えています。学びと遊びとバイトに忙しい学生たちが、今宵は精一杯の演奏を聴かせてくれるでしょう。岡山大学コール・ロータスの皆様に感謝しつつ、一人一人の心に深い感動の記録が刻まれるよう、期待しております。

シュヴァルペンコール部長 高橋 幸雄

## 実行委員会

実行委員長 山崎 俊政 (岡大)

実行委員 山田 純也 (東工)

市川 雅教 (岡大)

編集 小林 正典 (岡大)

スチーマー 南 光博 (岡大)

合宿 新治 好史 (岡大)

藤田 光生 (岡大)

## 定期演奏会のお知らせ

岡山大学男声合唱団  
コール・ロータス第46回定期演奏会

2007年1月13日(土)  
会場:岡山市民文化ホール

東京工業大学  
シュヴァルペンコール第48回定期演奏会

2006年12月22日(金)  
会場:蒲田ホールアブリコ

岡山大学から一番近い、教習所。無料スクールバス岡山直行便運行中！  
ベントツ・BMWで路上・高速教習！

**Bioka!**

JR岡山駅から  
東へ一駅

www.bioka.co.jp/

岡山県公安委員会指定

備前自動車岡山教習所

岡山市清水418 TEL (086) 272-5161 FAX (086) 272-5347

お申し込みは

岡大生協トラバサールサービスセンターへ  
TEL (086) 251-0204

普通車  
(AT・MT)  
自動二輪  
(普通・大型)

## 若しもかの星に



## ■ あいさつ

ご来場の皆様こんにちは。  
岡山大学男声合唱団コール・ロータスです。

我が団は1961年に数十人の医学部生によって結成され、この45年間 先代の団員たちよりロータスを誇りに思い、合唱を愛する「ロータス魂」を受け継いできました。今では60人以上の団員で活動しています。騒ぐ時は思いっきり騒ぎ、しめる時はしっかりとしめる。BOXという名の活動場所は練習時間以外にも我々の集いの場となり、いつも活気で溢れています。さて、この「ロータス」という団名は「運」を意味しており、ギリシャ神話ではその実を食すと世の全ての愛いを忘れられます。今宵のステージで、我々の「ロータス魂」をお伝えし、世の愛いを忘れていただければ幸いです。



指揮者 月森 宗平

月森宗平です。しゅうへい입니다。そうへいではありません。  
高根県出身です。  
高根県に鳥取砂丘はありません！  
あと、竹〇は鳥根県のもんです。

今日はホームグラウンドでのジョイントですね！  
あ、でもここは岡山県でした・・・。おーん orz

## ■ 曲 紹 介

1978年、多田武彦氏作曲の男声合唱組曲『若しもかの星に』が初演されました。作詩者の百田宗治氏は大正から昭和にかけて活躍した詩人です。若い頃は民衆派の詩人として活動していましたが、年をとるにつれてだいたいに穏やかな詩風へと変化してゆき、ついに民衆派とは決別します。そんな彼の詩風は空想性が豊かであり、時には鋭く時には温かく人間や景観を描いています。

この組曲は詩人百田宗治が63年の人生の中で書き上げた数々の作品の中から6つの詩が選ばれて作曲されたものです。組曲では人間（詩人）の感じる「孤独感」、そしてそこから開放されたとき「歓喜・安心」がテーマとしてあげられます。周りの人たちは遠くについて自分だけが取り残されているという孤独感が、最終的には明るい子供達の声を聞きその感情から開放されてゆくという感情の変化があるのです。そのような感情の動きを今宵、男声合唱の深い音色で皆様にお届けしたいと思います。

## 男声合唱組曲『若しもかの星に』

百田宗治

## I. 若しもかの星に

若しもかの星に、  
夜の空の遠い一つの星のなかに、  
取残された一人の人間が居るならば、  
そしてもし彼がそこから吾々のこの世界  
を見るならば、  
吾々の、この賑やかで楽しい地上の世  
界を見るならば、  
お、おそらく彼は孤独に狂ふだらう、  
声はり上げて叫ぶだらう、  
絶望の叫喚を投げけるだらう  
が、彼はなほそこに止らねばならぬ、  
苦痛の谷に、沈まねばならぬ、  
して、日夜  
彼はたゞ独りこの繁がりなき距離を見ねば  
ならぬ、  
そこに彼は生きねばならぬ、  
あ、若し吾々の一人が、おそろしい  
絶望のうちに生きざるならば、  
お、然して彼が尚ほ生きざるならば……。

## II. 光

自分はのぼつてゆく。  
何処までもつゞく階段、  
黄金の階段。

自分はのぼつてゆく、  
光は速い、  
真実の太陽の光。

自分はこのぼつてゆく、  
何処までもつゞく階段。

光は速い、  
しかし光はそこに溢れてゐる。

光はそこにあふれてゐる。――

## III. 樹のぼり

桜んぼの熟つてゐる樹の下で  
僕は村の子供達と遊んだ。

僕の好きな女の児の髪は  
熟れた麦のやうな匂ひがする。

梯子をのぼつてゆくその児の後から  
僕も下手な樹のぼりをして行つた。

皆が下の方で囁いてゐる。  
僕は僕の採つた桜んぼをその児の袋に入  
れて置く。

桜んぼの熟つてゐる樹の上で  
僕はその児と仲よしになつた。

その児の髪は熟れた麦の匂ひがした。  
どうやらその時から僕の頭髪も熟れた麦  
の匂ひがする。

## IV. 母の夢

母のゆめを見る  
老いたる母のゆめを見る  
あたらしい悔いとつくしみが  
とどかぬ手でわが胸を搏つ  
いまは遠い故郷なる母のゆめを見る

## V. 海景

馬車は歌はなをまがら、  
馬車は壊れかゝつた隣寸函で  
馬車は手毬のやうにははずむ。――

大玻璃の

海景は折れまがり、  
しづかな波、

ちらばふハカンカチのやうな舟舟

## Members

## 〔Top Tenor〕

小泉 雅資 (4年・愛媛)  
佐伯 顕治 (4年・香川)  
篠原 隆志 (3年・兵庫)  
新治 好史 (3年・京都)  
山崎 俊政 (3年・鳥取)  
小畑 敦 (2年・広島)  
西村 伸吾 (2年・兵庫)  
荒川 嶺 (1年・高知)  
石原 誠也 (1年・愛媛)

## 〔Second Tenor〕

赤澤 善男 (4年・岡山)  
菅 大輔 (4年・愛媛)  
中馬 良和 (4年・広島)  
木下 彰 (4年・兵庫)  
中野 淳一 (4年・兵庫)  
根角 佑紀 (3年・山口)  
南 光博 (3年・徳島)  
美馬 達也 (2年・徳島)  
山崎 弘章 (2年・京都)  
池田 龍也 (1年・山口)  
越智 啓太 (1年・山口)  
小瀧 匡紀 (1年・鳥根)  
高原 純 (1年・岡山)

## 〔Bass〕

山田 義高 (4年・山口)  
小西 晃平 (4年・兵庫)  
里見 晋 (4年・福岡)  
芝崎 祐二 (4年・兵庫)  
小田垣洋利 (3年・兵庫)  
小林 正典 (3年・兵庫)  
田村 直裕 (3年・兵庫)  
藤田 光生 (3年・鳥取)  
市川 雅教 (2年・愛媛)  
岩崎 正晃 (2年・京都)  
錦織 大裕 (2年・鳥根)  
大坪 広草 (1年・兵庫)  
納富 辰大 (1年・兵庫)

## 〔Bass〕

山中 康幸 (4年・高知)  
鹿島 健 (4年・大分)  
真鍋 努 (4年・山口)  
野瀬 博昭 (4年・福岡)  
宮田 純弥 (4年・兵庫)  
荒屋 耕介 (3年・滋賀)  
田中 雅之 (3年・鳥取)  
月森 宗平 (3年・鳥根)  
大坪 辰也 (2年・広島)  
土居 勇太 (2年・愛媛)  
三木 義貴 (2年・兵庫)  
長田 一帆 (1年・山口)

外洋の壮大と広潤は失はれて  
はまかりとした田だまりの海がそこにある。

馬車は日かげの蔽の下をゆく  
馬車は壊れかゝつた隣寸函で  
馬車は手毬のやうにははずむ。――

VI. 遠いところで子供達が歌つてゐる  
遠いところで子供達が歌つてゐる、  
道路を越して 野の向うに、  
その声は金属か何かの尖端が触れ合つて  
あるやうだ。

一団になつて子供達が騒いでゐるのだ、  
戦さごっこか何かをしてゐるのだ、  
追つたり、追はれたり  
組んだりほぐれたりして  
青い草の上でふさげ合つてゐるのだ。

お、晴れわたつた空に呼応して、  
子供達の声が私の意にきこえてくる、  
遠い世界のもの、やうにひびいてくる、  
私の魂はそれに相応ずる、  
そのひびきの一一つつをきく、  
はるかに支持し合ひ  
保ち合ふ人生がきこえる、  
お、私はその声をきいてゐる。



### ■ あいさつ

#### 酒と煙草と男と男

東工大とは、どこかで大量生産されたがときオオデブちゃんとかガリガリくんがTシャツをズボンの中に入れてチエックのYシャツを着て”萌え〜”とかいってるようなところである。その中においてシユヴァルベンはそんな連中とは一線を画さんと、よりまともな20代のオスであるろうとすする集団なのである！構成団員はみな髪を茶色に染め、飲み会といえばコール、合コンなら財布にゴム！バッグにリポD！24時間ガンバレますか〜！毎年恒例DTレースは熾烈を極め、法と犯罪の狭間をうろつきながら、20代特有の有り余る情熱を日々合唱に傾けるサークルなのでした。



指揮者 平山 裕一郎

彼はもともと「何もすることがないという予定がある」などといったような研えない百姓でヒマヤラヤ太朗という名前を名乗っていた。そんな彼に転機が訪れた！当時、絶対的な武力によりシユヴァルベンを統一していた牧野のわらじを温めていた事により、次期学指揮という身分を与えられ「平山」という姓を名乗ることを許されたのだ。そして、牧野が部下の山〇の謀反にあい失脚した後にめきめきと頭角をあらわし、現在のシユヴァルベ统一到至る。う〇ここをもらした時の「拭けぬなら 拭かして見せう ケツの穴」と言う発言が有名である。また、その時代の名言には、薩摩の武将藤田の「拭けぬなら、乾くまでまとう、ケツの穴」や、江戸の役人林の「らふでも、もらしてしまふ、う〇こかな」などもある。

### Aura Lee

As the black bird in the spring, Neath the willow tree  
Sat and piped I heard him sing: Sing of Aura Lee.

※Aura Lee! Aura Lee! Maid with golden hair  
Sunshine came a long with thee, And swallows in the air.

※(繰り返し)

### Auld Lang Syne

Should auld acquaintance be forgot, And never bro't to mind?  
Should auld acquaintance be forgot, And days of auld lang syne?  
For auld lang syne, my dear, For auld lang syne,  
We'll tak' a cup o' kindness yet, For auld lang syne,  
And here's a hand, my trusty frien'. And gie's a hand o' thine,  
We'll tak' a cup o' kindness yet, For auld lang syne,  
For auld lang syne, my dear, For auld lang syne,  
We'll tak' a cup o' kindness yet, For auld lang syne.

### Loch Lomond

By yon bonnie banks and by yon bonnie braes,  
Where the sun shines bright on Loch Lomond,  
Where me and my true love were ev'er wont to gae,  
On the bonnie, bonnie banks o' Loch Lomond!  
O, ye'll tak' the high road, an' I'll tak' the low road,  
An' I'll be in Scotland afore ye;  
But me an' mu true love will never meet again,  
On the bonnie, bonnie banks o' Loch Lomond!  
'Twas there that we parted in yon shady glen,  
On the steep, steep side o' Ben Lomond,  
Where in purple hue the Hieland hills we view,  
And the moon coming in the gloamin',  
O, ye'll tak' the high road, an' I'll tak' the low road,  
An' I'll be in Scotland afore ye;  
For me and my true love will never meet again,  
On the bonnie, bonnie banks o' Loch Lomond.

### Londonderry Air

Would God I were the tender apple blossom,  
That floats and falls from off the twisted bough,  
To lie and faint within your silken bosom,  
Within your silken bosom, as that does now!  
Or would I were a little bursinh' d apple  
For you to pluck me gliding by so cold,  
While sun and shade your robe of lawn will dapple,  
Your robe of lawn, and your hair's spun gold,  
Yea, would to God I were among the roses,  
That lean to kiss you as you flow between,  
While on the lowest branch a bud uncloses,  
A bud uncloses to touch you Queen,  
Nay, since you will not love, would I were growing  
A happy daisy in the garden path:  
That so your silver foot might press me going,  
Might press me going, even unto death!

### The Parting Glass

O, all the money e'er I had, I spent it in good company,  
And all the harm I've ever done, Alas! It was to none but me,  
And all I've done for want of wit To mem'ry now I can't recall:  
So fill to me the parting glass, Good night and joy be with you all,  
O, all the comrades e'er I had, They're sorry for my going away,  
And all the sweet hearts e'er I had, they'd wish me one more day to stay,  
But since it falls unto my lot, I gently rise and softly call  
That I should go, and you should not: Good night and joy be with you all,  
If I had money enough to spend, And leisure time to sit awhile,  
There is a fair maid in this town, That sorely has my heart beguiled,  
Her rosy cheeks and ruby lips, I own she has my heart in thrall!  
Then fill to me the parting glass, Good night, and joy be with you all,  
Good night, and joy be with you all.

## Members

### [Top Tenor]

岩根 勇介 (3年・広島)  
林 達也 (2年・東京)  
藤田 貴史 (2年・鹿児島)  
石川 大介 (2年・静岡)  
永原 史雄 (1年・東京)  
徳淵 陽一 (1年・神奈川)  
服部 圭吾 (1年・三重)

### [Second Tenor]

山田 純也 (3年・静岡)  
鈴木 俊佐 (3年・東京)  
西野 雄大 (2年・大阪)  
佐川 正記 (2年・岐阜)  
田中 大輔 (2年・北海道)  
伊藤 邦敏 (1年・富山)  
柿野 陽 (1年・神奈川)  
中城 文貴 (1年・東京)  
仁子 陽輔 (1年・千葉)

### [Bartitone]

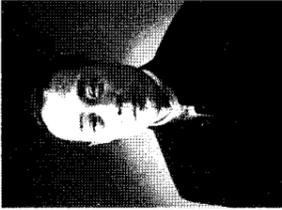
福富 平記 (4年・福岡)  
斉藤 拓也 (3年・千葉)  
平山裕一郎 (3年・福岡)  
近藤 洋介 (2年・愛知)  
坂村 圭 (2年・東京)  
鶴田 祥悠 (2年・大阪)  
飯田 稔明 (1年・東京)  
石光 宏樹 (1年・東京)  
宇津木 健 (1年・埼玉)  
渡辺 圭亮 (1年・東京)

### [Bass]

栗田 裕士 (4年・群馬)  
小林 泰陽 (4年・神奈川)  
江村 和仁 (3年・新潟)  
石川 佳徳 (2年・群馬)  
長坂 仁 (2年・愛知)  
奥平 賢治 (2年・愛知)  
大木 宏晃 (1年・東京)  
岡 雄介 (1年・東京)  
上場 亮 (1年・徳島)  
堀内 岳志 (1年・東京)

## 祈りの歌

～リーダーシャッツ21男声合唱篇より～



指揮者 上月 明

岡山大学教育学部音楽専修課程卒業。昭和48年、岡山大学教育専攻科（音楽専攻）を修了。作曲を菱川欣三郎氏に師事、指揮を近藤安介氏に師事。女声合唱組曲「母と子の語らい」、室生犀星叙情小曲集、男声合唱組曲「智慧子抄」、同「ことばあそび歌」、ソプラノと男声合唱のための曲集「月曜日の詩集」、男声合唱組曲「宮沢賢治の詩より」、ロータスマンの詩による合唱の世界「返信」等の作品がある。二期会中・四国支部オペラ「魔笛」等の公演や、岡山シンフォニーホール開館記念委嘱作品、オペラ「ワカヒメ」の初演で合唱指揮を務めた。

現在、岡山県合唱連盟理事長。岡山市民合唱団鷺羽指揮者。

岡山大学男声合唱団コール・ロータス常任指揮者。

### ■ 曲紹介

#### 「大地讃頌」

混声合唱のためのカンタータ「土の歌」の第七楽章が「大地讃頌」で、リーダーシャッツ21男声合唱篇の出版に際して、新たに編曲されたものです。カンタータ「土の歌」は、自然の恵みや祖国の土への感謝、戦争や自然災害の悲惨さ、そして大地の平和への祈りを見事に歌い上げた作品です。第七楽章の「大地讃頌」では、戦火の止まない大地がある現実、未だに地雷が埋められて人々を傷つけている大地がある現実を嘆いているかのようなのです。

#### 「聞こえる」

平成3年、NHK学校音楽コンクール高校の部課題曲として作曲されました。当時の時代は大きく変動していました。天安門事件、湾岸戦争、ベルリンの壁崩壊等、時代の流れが私たちに何かを問いかけているようでした。見えている、聞こえている、感じている現実には、一人一人は何が出来るのか問われた時代でした。

#### 「そのひとがうたうとき」

この曲は、1988年に混声合唱曲として作曲されました。この曲も、今回リーダーシャッツ21男声合唱篇の出版に際して、新たに編曲されたものです。作曲者は次のように述べています。

「この曲は、祈りのうただ。平和への祈りを高らかに謳う。平和は、人と人との信頼の基に築かれることを実感しながら。我々合唱人は、『うた』を武器に、真の平和を勝ち取ろうとするのだ。

私は、合唱を愛するすべての人とともに叫びたい・・・

うたおう、命の限り。

うたおう、愛する人々と。

うたおう、地球のために。

うたおう、祈りとともに。

・・・と。」

今回採り上げた曲は既に混声合唱で広く歌われていますが、作者自身によって編曲され、男声合唱曲のレパートリーに加えられたことは大変意義あることです。このステージを「祈りの歌」とし、それぞれの曲に込められたメッセージを心を込めて謳いたいと思います。

#### 大地讃頌

作詩：大木博夫 作曲：佐藤 真

母なる大地のふところ  
われら人の喜びはある  
大地を愛せよ  
大地に生きる人の子ら  
その立つ土に感謝せよ

平和な大地を  
静かな大地を  
大地をほめよ たたえよ土を  
恩寵のゆたかな大地  
われら人の子  
大地をほめよ  
たたえよ 土を  
母なる大地を  
たたえよ 土を  
母なる大地を ああ  
たたえよ大地を ああ

#### 聞こえる

作詩：岩間芳樹 作曲：新実徳英

鐘が鳴る 鳩が飛び立つ  
広場を埋めた群衆の叫びが聞こえる  
歌を 歌をください  
陽が落ちる 油泥の渚  
翼なくした海鳥のうめきが聞こえる  
空を 空をください

歩み寄る 手に手に花を  
歳月こえて壁ごしに「歓喜の歌」が  
聞こえる  
夢を 夢をください

こだまして 木々が倒れる  
追われて消えた野の人の悲しい笛が  
聞こえる  
森を 森をください

時代が話しかけている  
世界が問いかけている  
見えている 聞こえている 感じている

だけど なにもできないこの部屋で  
膝を抱いてひとりうずくまっている  
いらだち  
教えてくださいなにかができるか  
光っている道を心ひらいて  
歩いていきたい  
なにかができるか教えてください

#### そのひとがうたうとき

作詩：谷川俊太郎 作曲：松下 耕

そのひとがうたうとき  
そのこえはとおくからくる  
うずくまるひとりとしよりのおも  
いだから  
くちはてたたくさんのたいこのこだ  
まから  
あらそいあうところとところのすき  
まから  
そのこえはくる

そのこえはもつとおくからくる  
おおむかしのうみのうねりのふかみ  
から  
ふりつもるあしたのゆきのしずけさ  
から

## 合同演奏

そのひとがうたうとき  
わすれられたいのりのおもいつぶや  
きから  
そのこえはくる

そのどはかれることのないふかい  
いと  
そのうではみえないつみびとをだき  
とめる

そのあしはむちのようにだいちをう  
つ  
そのめはひかりのはやさをとらえ  
そのみみはまだうまれなれないあかんぼ  
うの  
かすかなあしおとへとすまされる

そのひとがうたうとき  
よるのなかのみしらぬこどもの  
ひとつぶのなみだはわたしのなみだ  
どんなことばもどかしいところに  
ひとつのたしかなこたえがきこえる  
だかうたはまたあたらしいなぞのは  
じまり

くにぐにのさかいをこえさばくをこ  
え  
かたくななころうごかないからだ  
をこえ  
そのこえはとおくまでとどく  
みらいへとさかのほりそのこえはと  
どく  
もつともふしあわせなひとのもとま  
で  
そのひとがうたうとき

※詩の一部は作曲に際し省略されて  
います

#### ピアニスト 大池 真理子

中国短期大学音楽科卒業。同専攻科卒業。同聴講生修了。ピアノを景山佳子・笹岡和彦の両氏に師事。同短大4年間を通じて中短フラウエンコールのピアニストとして近藤安介氏のもとで合唱伴奏法を学ぶ。以来岡山市民合唱団鷺羽、岡山大学男声合唱団コール・ロータス、女声合唱団ポット・マム、コール・尾道、尾道ジュニアコーラス、岡山・井笠の「第九を歌う会」、コール・フロイデ等、数多くの合唱団のピアニストとして活躍している。「近藤安介と合唱の仲間たち」、「岡山県合唱連盟創立50周年記念特別演奏会」に出演。「おかあさんカンタート in 岡山」おかやまシンフォニア21「合唱指揮法講習会」にピアニストとして参加。  
現在、福山晩の星小学校非常勤講師。ポット・マム ピアニスト。フラウエンコール・シヤルマン トウ ピアニスト。あびの会会員。





岡山大学男声合唱団  
コーラル・ロータス



東京工業大学  
シュヴァールベンコーラル

## ■ あいさつ

第4ステージは「学生指揮による愛唱歌ステージ」と称しまして学生のみによる若さ溢れるステージを見せてゆきたいと思っております。東京工業大学シュヴァールベンコーラルと岡山大学男声合唱団コーラル・ロータスは夏のジョイントコンサートではよく顔を合わせることはあったのですが、2団体だけで演奏会を行ったことは未だありませんでした。ですが、今年はこうして2団体だけで演奏会を行い、学生のための合同ステージを企画することもできました。お互いに良く知った団同士、歌声も見事調和することでしょう。

演奏曲目は両団の愛唱歌のなかから「乾杯の歌」、「斎太郎節」、「Keep in the Middle of the Road」、「Freie Kunst (自由の歌)」といった選りすぐりの4曲を歌います。どうぞ今宵最後のステージでは、溢れ出る若き力を感じ取ってください。

## 「乾杯の歌」

ドイツの民謡であり、かつてドイツビヤホールや歌声喫茶などでよく歌われた歌です。演奏会には打ち上げが付きものです。打ち上げに向けた僕たちの気持ちがこの曲から見て取ることができると思っています。

## 「斎太郎節」

宮城県民謡が元となった斎太郎節は漁業中の労働歌として歌われていたものです。今宵、海で働く男たちの力強さを男声合唱で表現したいと思えます。大学生ならではの勢いもお楽しみください。

## 「Keep in the Middle of the Road」

<よそ見をするな、まっすぐ進めよ！>の意味のこめられたこの曲は黒人霊歌の曲です。かつて黒人が奴隷として扱われていた時代、自由を求め、希望をこめて歌われた歌たちが黒人霊歌として残り続けています。そんな迷いのない歌を純粋な学生の気持ちで歌ってゆきます。「もう何も迷うことはない!」、演奏会の終演に向けて一心に進んでゆきます。

## 「Freie Kunst」

「Freie Kunst」とはドイツ語で「自由な音楽、自由な芸術」を意味します。この曲には青春を讃え、恋を歌い、正義に血潮がたぎるといった内容の歌詞が付けられており、まさに今の私たちに似合った歌となっております。若さ溢れる生き生きとしたステージをお楽しみください。

## 乾杯の歌

ドイツ民謡

満たせ盃 声もたからに  
立ち上がれ飲めや 歌えやもろびと  
幸をば祈りて 飲めや楽しく  
来ぬ人のために 盃交わせよ

森に 空に 幸みつる春の日にも  
若き 人に 望みあふるる命に  
神の ために 世の創り主のために  
飲めや 飲めや 恋し乙女のため

## 斎太郎節

宮城県民謡  
竹花秀昭 編曲

松島の サーヨー 瑞巖寺ほどの  
寺もないト エー  
アレハエーエ エイト ソーリヤー  
大漁だエー

前は海 サーヨー 後ろは山で  
小松原ト エー  
アレハエーエ エイト ソーリヤー  
大漁だエー

石巻 サーヨー その名も高い  
日和山ト エー  
アレハエーエ エイト ソーリヤー

大漁だエー  
西東サアヨー 松島遠島  
目の下にとエー

あれはエー エイトソーリヤ  
大漁だエー

## 合同演奏

## Freie Kunst (自由の歌)

L.Uhland 作詩  
J.H.Stuntz 作曲

歌えいざ若人 声もたからに  
誉めよ称えようや 若き命を  
愛の喜びに 心は踊り  
正義の怒りに 血潮は騒ぐ  
時は楽し 声もたからに  
歌え若人

## Keep in the Middle of the Road

黒人霊歌  
Marshall Bartholomew 編曲

I hear them angels callin' loud,  
Keep in the middle of the road.  
They's a waitin' there in a great big crowd.  
Keep in the middle of the road.  
I can see them standin' round the big white gate.  
We must travel along before it gets too late.  
For it ain't no use for to sit down and wait.  
Keep in the middle of the road.

※Then, children, keep in the middle of the road.  
Don't you look to the right!  
Don't you look to the left!  
Just keep in the middle of the road.

This world an full of sinful things,  
Keep in the middle of the road.  
When your feet get tired, just put on your wings,  
But keep in the middle of the road.  
When you lay down in that road to die,  
And you watch them angels in the sky,  
Put on your wings and get up and fly.  
But keep in the middle of the road.

※(繰り返し)

## SHOWA

真心【まごころ】sincerity  
いつわりのないこころ、情のこころ。

印刷に真心つくす

# 吼えろ 口ータス 燃えよ 青春

天神そば

あったかいお弁当と笑顔をいつもありがとうございます

## 所 Honke Kamadaya 全国チェーン 本家がまどや

各種お弁当の注文も承ります。

TEL 086 (256) 8936

岡山市駅前町31-2

本家がまどや 西口2号店

味自慢の公共の宿  
観る、遊ぶ、  
味わう、くつろぐ

瀬戸内和食料理、鍋物  
会席風一品料理

宿泊・研修・会議・宴会

### 健康保険保養所 つしま苑

〒700-0083 岡山市津島新野1-1-22

TEL (086) 252-1331 (代)

FAX (086) 252-1383

※ご予約は、ご利用月3ヶ月前の1日より承ります。

ホームページ <http://www.2odn.ne.jp/tusimaen>

全国にあなたの花が  
送れます。

花 幸

岡山市表町丁目8-4

☎222-3491

電話・FAX 223-1607

いけばな教室

お好み焼き  
やきそば  
ランチ etc.

Country foods

# 花ことば

表町1-1-45 ☎ 233-5915

マクドナルド  
LAWSON

岡大生を応援する店

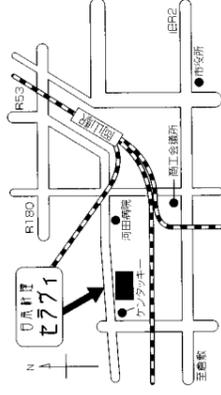


ローソン岡山法界院店

岡山市津島東1-2-5

TEL・FAX 086-254-7486

## セラヴィ



Japanese Restaurant

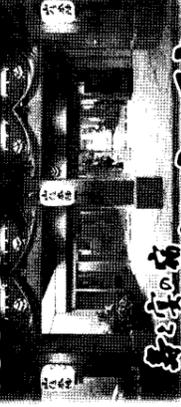
Cest la vie

岡山市高柳町14-10 〒700-0034

TEL (086) 898-3103 FAX (086) 898-3104

人と人のふれあいを

おもてなしに変えて。



## 山佐本陣

岡山駅から歩いて3分。

国際観光旅館

〒700-0901 岡山市本町の23

TEL (086) 224-1241 FAX (086) 233-1340

焼き肉ならココ!

# 炭

岡山市中井町1-3-1

TEL (086) 223-2127

証明写真から七五三、成人式、入学、卒業式

## 工房ミヤハラ

〒700-0817 岡山市弓之町10-22 PHONE (086) 222-4769

(駐車場有り)

## つしまクリニック

医療法人 おおぞら会

院長 遠迫 昌美

診療時間 月曜～金曜

9:00～12:00 15:00～18:00

\*土曜日は12:30まで

休診日 日曜・祝日

内科・健康診断も随時行っています

岡山市津島新野1-2-23 (総合グラウンド北)

TEL (086) 251-3388 FAX (086) 251-1177

### 編集後記

本日はお忙しい中、2006 ジョイントコンサート「阿蘇激突」にお越し下さいまして誠にありがとうございます。

今回このパンフレットの製作において、私自身事前より準備を整えていたつもりではありましたが、実際には幾多の困難を前に己の不知や未熟を知る事となりました。

しかし、先輩方や実行委員を初めとする仲間たちに支えられ、こうして皆様にお届けする事ができました。

最後に原稿をお寄せいただいた皆様、素晴らしい仕上げを行っていただきました昭と印刷の皆様、そして実際に手に取っていただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

10%OFF

- お1人様1回1枚限り有効と致します。
- レジ精算前のご提示下さい。
- 他のサービス券との併用はできません。
- ※(未成年者の飲酒は堅くお断りいたします。)
- ※有効期限/平成18年12月31日まで



マルシェグループ

## 研虎伝

岡山西口店

(上記の店に限り有効)

☎086-251-1055

営業時間/PM5:00～PM12:00

## 南本歯科医院

〒700-0089 岡山市津島本町3-23

TEL (086) 256-2788番

## 仙田整形外科

◆診療科目/整形外科

リハビリテーション科

◆診療時間/午前9:00～12:00

午後2:00～6:00

◆休診日/日曜・祝日・土曜午後

岡山市寿町11-12

TEL.255-7200

